

令和6年度 ひらど市民大学

受講生随時募集中

受講申込フォーム



<https://logoform.jp/f/IYOj3>



ひらど市民大学 は、受講生の皆さんと一緒に創る大学です。

「学びたい思い」はあるけれど、「何を」学びたいかがわからない。

「学びたいこと」はあるけれど、「誰に」学べばよいかわからない。

そんなあなたのための「大学」です。

本大学は、継続して学ぶ環境づくりを行い、幅広い年代の方に受講いただくことで、講義だけではなく、受講生の皆さまが互いに学び合い、新たな「学び」が生まれます。

いつでも、どこまでも「学び」は無限に広がります。ともに「学び」を分かち合い、新たな「学び」を創造する、それが、**ひらど市民大学** です。

本大学で学んだことを地域に還元していただき、そこからまた、新たな学びが生まれ、「学び」の循環が未来へとつながっていくことを期待しています。

主 催：平戸市教育委員会

主 管：ひらど市民大学運営委員会

◆年間スケジュール◆ ※講義…通常講義1～7

回	日にち	場 所	内 容	講師所属・役職
講義1	R6.8.31(土) 18:30～20:30	たびら活性化 施設大ホール	開校式・学長講座 国姓爺合戦ブームの時 代背景	学長 黒田 成彦 氏
講義2	R6.9.28(土) 18:30～20:30	たびら活性化 施設大ホール	防災について考える	長崎県立大学地域創造学部 教授 坂元 洋一郎 氏
講義3	R6.10.26(土) 18:30～20:30	たびら活性化 施設大ホール	鳥獣被害の現状と対 策、「平戸いのしし NEWGIBIER PROJECT」について	株式会社 Green Peace 平戸事業推進マネージャー 山口 龍一郎 氏
講義4	R6.11.23(土) 18:30～20:30	たびら活性化 施設大ホール	認知症になるリスクを 下げるための日常生活 の工夫と認知症の人の 気持ちについて	いなほグループ 施設代表 塚本 吉弘 氏
講義5	R6.12.14(土) 18:30～20:30	たびら活性化 施設大ホール	誰かに教えたくなる！ 平戸の地名講座	平戸まちづくり運営協議会 地域づくり部会員 近藤 司 氏
講義6	R7.1.25(土) 18:30～20:30 (2部構成)	たびら活性化 施設大ホール	ロータリーとリーダー シップ ～世界最大のボランテ ィア団体「国際ロータリ ー」～	平戸ロータリークラブ 会長 山下 剛 氏
			見えない時代をどのよ うに生きるか ～ファイナンシャル・ウ ェルビーイング(FWB) とは～	ティーエムエス株式会社 代表取締役 瀧下 孝 氏
講義7	R7.2.15(土) 18:30～20:30	たびら活性化 施設大ホール	日本の3大畜産	山田畜産総合ファーム 山田 善光 氏

受講料

- 一般：3,000 円（入学金：2,000 円＋年間受講料：1,000 円）
- 大学生：1,000 円（入学金：1,000 円＋年間受講料：無料）
- 高校生：無料

※2年目以降は、聴きたい年間受講料のみ必要です。

※入学せずに、聴きたい講義だけを受講することができます。

聴講料として、1回につき500円お支払いしてください

◆講師紹介◆ ※講義日程順

学長 黒田 成彦氏 所属・役職 平戸市長、ひらど市民大学学長

講座名 国姓爺合戦ブームの時代背景



講座内容

近松門左衛門の作品である『曾根崎心中』や『国姓爺合戦』を生み出した江戸時代の「元禄文化」は、世界でも稀な、市民層の底辺で息づいた文化活動でした。この元禄文化が花開いた徳川綱吉の時代は、一定の表現の自由が保障され、文化を楽しむための教育水準が確保されるなど、平和で豊かな時代であったと言えますが、一方で、時の政権に対する批判、様々な悲劇や恨み、怨念を慰め鎮めることに裏付けられた町人文化が、大衆の賛同を得て醸成された時代であったと思われます。鄭成功生誕 400 周年の節目に、このような十八世紀の日本で起こった驚きの史実を、皆さんと一緒にひも解きたいと思います。

坂元 洋一郎氏

所属・役職 長崎県立大学地域創造学部 教授

講座名 防災について考える



講座内容

昨今、日本各地の至る所で数十年に一度の集中豪雨が発生しており、甚大な被害が出ている。なぜ、そのような災害が発生するのか、また、どのようなことをしたら減災できるのかについて考える。災害はいつ起こるか分かりません。災害が起こる前に一度考えてみましょう。

プロフィール

1991年 三井住友銀行
2000年 三菱 UFJ 信託銀行
2008年 古賀市役所
2018年 日本経済大学
2021年 長崎県立大学 現在に至る

山口 龍一郎氏	所属・役職 株式会社 Green Peace 平戸事業推進マネージャー
	講座名 鳥獣被害の現状と対策、「平戸いのしし NEW GIBIER PROJECT」について
	講座内容 現在、捕獲されたイノシシの内 9 割は埋葬・焼却処理をされており、環境問題への懸念がある中、捕獲された有害鳥獣をどう有効活用できるか（平戸いのしし NEW GIBIER PROJECT）を平戸市の有害鳥獣被害・捕獲状況と交えながらお話しします。
	プロフィール 1958 年生まれ 佐世保市出身 1983 年 3 月 同志社大学法学部卒業 1983 年 4 月 平戸市役所入庁 市長公室長、田平支所長等歴任 2019 年 5 月 定年退職後、IMF ホールディング株式会社（現在 株式会社 Green Peace）へ入社し平戸事業推進マネージャーに就任
	所属・役職 いなほグループ 施設代表
	講座名 認知症になるリスクを下げるための日常生活の工夫と認知症の人の気持ちについて
	講座内容 “認知症になっても安心して暮らせる地域づくり”の実現の為、老人会や自治会、認知症カフェ、小学校や中学校、自宅で介護をしている介護者ご家族、また介護現場で働く職員の皆さんに対して、認知症の特徴や関わり方、日常生活での認知症になるリスクを下げる工夫などをわかりやすく伝えていきたいと思ひます。
プロフィール 1977 年生まれ。社会福祉士、介護福祉士、介護支援専門員、サービス管理責任者、児童発達支援管理責任者の資格を取得。 西九州大学卒業後、佐賀県にある身体障害者療護施設、佐世保市にある介護老人保健施設での勤務を経て、平成 16 年（26 歳の頃）、グループホームいなほ、デイサービスいなほを開設、平成 25 年、ほうゆう ショートいなほを開設し現在に至る。 平戸市介護保険事業計画策定委員、平戸市認知症所集中支援チーム検討委員、平戸市介護認定審査会委員に就任、またキャラバンメイトとして、平戸市内の小学生から中学生、地域住民、民生委員などに認知症サポーター養成講座を開催。 毎月 1 回、認かふえいなほ（認知症カフェ）でも、認知症のリスクを減らすための工夫というテーマでお伝えしています。	

近藤 司 氏	所属・役職 平戸まちづくり運営協議会 地域づくり部会員
	講座名 誰かに教えたいくなる！平戸の地名講座
	講座内容 <p>みなさんは、平戸の土地の名前をどれだけ知っていますか。自分が暮らす所の名をどれほど呼ぶことができますか。ここでは、普段意識することがないかもしれない平戸の地名についてお話しします。受講後、平戸の地名を大切な人にお話したくなる…かもしれません。</p>
	プロフィール <p>1981年 平戸市出身。 1999年 猶興館高校在学中、地元神社の歴史をまとめた小冊子『市南琴風録』上梓。 2008年 佐賀県唐津市内の救急病院入職。 帰省が可能な日は平戸本島で延べ約600名に対して地名を聞き取り調査。 2013年 平戸市民病院入職。 学校薬剤師として『ひらど薬物乱用防止カルタ』上梓（2023年）。 広報誌『竜んおとしご』に地名を交えた「風物はくすり」連載中。 2022年 野子地区まちづくり運営協議会にて野子町の地名伝承を元にした紙芝居『美世女とタコ』上梓。 2024年 平戸まちづくり運営協議会にて管内16町の地名を紹介した『ところの呼び名さがし』上梓。</p>
山下 剛氏	所属・役職 平戸ロータリークラブ 会長
	講座名 ロータリーとリーダーシップ ～世界最大のボランティア団体「国際ロータリー」～
	講座内容 <p>ロータリーとはどのような組織で、何を目的に活動しているのか。 また、平戸ロータリークラブは、地域の課題にどのように取り組んでいるのかなど、企業人が集うロータリークラブの魅力をご理解いただきながら、リーダーシップやマネジメントにお役に立てるよう、経験談を踏まえながらお話しします。 ロータリークラブの「奉仕の精神」で、情熱をもってお話しできればと思います。</p>
	プロフィール <p>現在、三興電設工業の顧問。昨年まで、九州電力で勤務し、直近は平戸営業所長。</p>

<p>瀧下 孝氏</p>	<p>所属・役職 ティーエムエス株式会社 代表取締役 ファイナンシャルプランナー</p>
	<p>講座名 見えない時代をどのように生きるか ～ファイナンシャル・ウェルビーイング (FWB) とは～</p>
	<p>講座内容 金融リテラシー（お金やお金の流れに関する知識や判断力）を育む「金融経済教育」が必要な時代。お金の基礎知識をつけて頂き、悪徳商法・投資詐欺などの金融犯罪からの被害防止。安全・安心・安定した豊かな生活を送って頂くよう、家計管理から資産形成、トラブル回避の心構えを解説いたします。</p>
	<p>プロフィール 1965年田平町に生まれ、地元の高校を卒業後、大阪府警察、警備（機動隊）活動や刑事（知能犯・暴力犯）犯罪取締りに従事。その後、親の介護の為帰郷し、大東京火災海上保険株式会社（現あいおいニッセイ同和損保）に入社。のち保険代理店開業し現在に至る。 現在、中立な立場でファイナンシャルプランナー（日本FP協会認定）としてファイナンシャル・ウェルビーイング（現在および将来の金銭面の義務を十分に果たし、かつ将来像に安心でき、人生を楽しむ状態）を提唱。 平戸ロータリークラブ前会長</p>
<p>山田 善光氏</p>	<p>所属・役職 山田畜産総合ファーム</p>
	<p>講座名 日本の3大畜産</p>
	<p>講座内容 家畜を飼育する産業の畜産では、牛や豚、鶏、羊などの動物を育て、食用の肉や卵、乳のほか、副産物の毛皮などを生産しています。太古の昔より人類が営んできた重要な食料生産の手段のひとつであり、現在もなお、食料供給において欠かせない一角を担っています。そのような日本の食を支える根幹の大事な一次産業である『畜産』について幅広く、自身の経験を踏まえながらお話しします。</p> <p>プロフィール 帯広畜産大学大学院を修了後、17年間の県立農業高校での教員経験を経て諫早市の丘陵地に農場を開設。現在は、羊やヤギ、刈馬等の放牧飼育のほか動物の堆肥を使う循環型の有機農法で野菜を栽培し農業を営む。</p>

『学んでみよう

そこには新しいあなたと

まちキラリ』

